

平成29年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

| | | | | |
|------|--|------|-----------|--------------|
| 施設名 | 亀田東児童館 | | | |
| 管理者名 | 特定非営利活動法人ワーカーズコープ | 指定期間 | 平成28年4月1日 | ～ 平成33年3月31日 |
| 担当課 | 江南区役所健康福祉課 | | | |
| 所在地 | 新潟市江南区亀田水道町4丁目1番48号 | | | |
| 根拠法令 | 児童福祉法 | | | |
| 設置条例 | 新潟市児童館条例 | | | |
| 施設概要 | 敷地面積 1,588.91㎡ 建築面積 536.20㎡ 延床面積 526.85㎡ (児童館部分 411.24㎡, ひまわりクラブ部分 115.61㎡) 建物構造・主な施設内容 鉄骨造平屋建て 集会室 (33.94㎡) 創作活動室 (34.04㎡) 遊戯室 (196.00㎡) 図書室 (13.13㎡) 鑑賞室 (12.00㎡) 相談室 (6.11㎡) 事務室 (24.24㎡) ひまわりクラブ室 (115.61㎡) | | | |

| 施設設置目的 |
|--|
| <p>児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として、亀田東児童館を設置する。</p> |
| 管理・運営に関する基本理念、方針等 |
| <p>亀田東児童館管理運営の基本方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と協力連携しながら、児童をはじめ地域住民に親しまれる児童館とします。 2 児童がいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに、児童に健全な遊びや情報の提供を行います。 <p>亀田東児童館の事業運営の5つの柱</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 健全な遊びを通じた児童の集団及び個別指導 2 中学生・高校生等の年長児童の自主的な活動に対する支援 3 母親クラブ、子ども会等の地域組織活動の育成助長及び指導者の養成 4 子育て中の親からの相談に応じるなどの子育て家庭への支援 5 地域の児童の健全育成に必要な活動 |

| 視 点 | 評価項目 | 評価指標 | 実績 | 評価 ※ | 評価コメント ※ |
|-----|----------------|---|---|---------|----------------------|
| 市 民 | 広報の充実 | 行事日より、ホームページ等による児童センター活動に関する情報発信 2回以上/月 | ・行事日より毎月1回発行 ・チラシ、ポスター随時発行 ・区だよりに行事掲載 ・ホームページを月に1回更新 | B | |
| | 基準利用者数の達成 | 来館者数(年)(基準:60人×359日) 21,500人以上 | 年間34,064人の来館者数(1日95人) | A | 過去最高の利用者数を達成した |
| | 利用者の満足度 | 利用者アンケートの実施 2回以上/年 | 年12回実施(まつり、イベント、聞き取りなど) | A | 利用者の声を聞き、業務の改善に活かした。 |
| | 苦情・要望に対する対応 | 原則1週間以内の回答 | 苦情・要望なし | B | |
| 財 務 | 管理運営経費の縮減 | 経費節減への取組み事項3件以上 | ・裏紙の利用 ・工作の材料に空き箱を利用 ・こまめな節電 | B | |
| 業 務 | 設置目的の理解 | ・運営委員会の実施数 2回以上/年 ・地域交流事業の実施数 2回以上/年 ・区内全ひまわりクラブへの移動児童館の実施数 15回以上/年 | ・運営委員会6、2月に実施(年に2回) ・なつまつり、ふゆまつり、新春お楽しみ会など実施(年に3回) ・移動児童館を年に27回実施(ひまわりクラブには16回実施) | B | |
| | 情報の伝達と共有 | 苦情・事故発生時の早期報告 一両日中 | 事故において当日、あるいは翌日に報告 | B | |
| | 安全安心の確保 | ・防災訓練実施回数 年2回以上 ・事故発生時のマニュアルによる研修実施 年2回以上 | ・6.9.11月にひまわりクラブと合同で避難訓練を行った。(年に3回実施)10月に合同で不審者対応を行った ・職員4人、江南消防署で普通救命講習を受講(他、事故対応研修2回受講)・毎月職員間でマニュアル、AED確認を実施 | B | |
| | 個人情報保護の徹底 | 個人情報保護に関する内部研修の実施 年1回以上 | 毎月職員間で個人情報保護について確認 ・内部研修1回実施 | B | |
| | 業務仕様書に定める事項の遵守 | その他業務仕様書に定める事項の遵守 | ・仕様書に定める事項を遵守した | B | |
| 人 材 | 配置人員条件の充足 | 業務仕様書に定める基準を満たしている | 常勤3人、非常勤3人(欠員はなかった) | B | |
| | 配置人員の資質向上 | 実務研修 1人年2回以上受講 | 研修参加 計20回 1人年4回以上研修を受講 | A | 積極的に研修に参加し、人材育成に努めた |

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

・今年度は地域、行政の方達と一緒に作っている児童館である事を実感した。

今年度の大きな特徴としては、①来館者数がどの世代も増加がみれた事。子ども達、保護者の方達の居場所としての利用が多くなってきていると感じる。②念願だった児童館こどもボランティアグループ「こどもクラブ」が立ちあげられ、イベント等に活躍を見せてくれている事。③区内の小学校のイベント、行事に参加したり、保育園、幼稚園との交流ができた事やひまわりクラブから移動児童館に呼んで頂いた事など各地域へ児童館を大いにPRする事ができた事。次年度への課題として「カブラ」10,000ピースを活用できる場へのPRや、中高生の「学習支援」への更なる工夫を目標として取り組んでいきたい。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

どの世代の利用者数も増加し、過去最高の年間利用者数を達成した。これからもあらゆる年代の利用者に利用してもらえるよう様々な活動、雰囲気作りに努めてもらいたい。

また、平成29年度から実施した小中学生向け学習支援(KAMEじゅく)についても、参加者が増えるようその努力に期待したい。